

東京大学医科学研究所倫理審査委員会第二委員会 平成27年度第6回議事要旨

日 時： 平成27年10月15日（木）10:00～10:50  
場 所： 1号館2階会議室  
出席者： 長村（文）委員長  
成澤、田村、藤本、関、加藤、吉田、東條、田中、松田、井元の各委員  
陪席者： 神里研究倫理支援室特任准教授  
板倉研究支援課長、研究推進チーム高田専門員、金沢主任、佐々木一般職員

（議事）

1. 倫理審査申請書の審査について

（1）26-105「終末期ケアにおける血液がん患者への情報提供の実態解明と情報ニーズの検討：遺族へのインタビュー調査」（変更）

（申請者：看護部・部長・小林 康司）

本件について、申請者から変更内容について説明があった。次いで、対象者の追加が実際に可能であるか等について質疑応答が行われた。審議の結果、以下の箇所を修正することを条件に、これを承認することとした。

なお、東條委員は本研究の関係者であるため、本件の審議・採決に不参加であった。

① 申請書について、以下の点を修正すること。

- ・「2・4 2）対象者に生じる負担～」の「検査・試験等」を「インタビュー等」と修正すること。
- ・「3. 2）学外施設での対応とその状況」の「承認済み」と「承認済」をどちらかに統一すること。

② 説明文書について対象者数や研究組織を更新し、本委員会へ提出すること。

（2）26-89「JPHC 研究データを用いた、死亡場所の規定因子に関する研究」（変更）

（申請者：緩和医療科・特任研究員・有吉 恵介）

本件について、申請者から変更内容について説明があった。次いで、共同研究機関で使用する研究費の使用期間、共同研究機関におけるデータセットの照合方法や拒否の申し出方法等について質疑応答が行われた。審議の結果、特に修正等の指摘は無く、これを承認することとした。

2. 前回議事要旨の内容について承認した。

3. その他

神里特任准教授より提案があり、同意文書の雛形の形式についての意見交換が行なわれた。また、委員会運営や研究室見学についての要望等についての意見聴取も行われ、委員より出欠状況に懸念がある場合は事前に連絡して欲しいとの要望があった。

最後に、「第1回研究倫理を語る会」が平成27年12月12日（土）に開催される旨案内があった。

以上